



廿日市市教委だより

～ 子どもたちの笑顔を守るのはわたしたち ～

平成28年
5月30日
第1号

新年度が始まり、早くも2ヶ月が過ぎようとしています。5月・6月は運動会や体育祭を実施する学校が多くあります。日頃の取組の成果をしっかりと発揮してほしいと思います。

さて、市教育委員会では、今年度も学校の魅力あふれる取組や関連情報を掲載した「市教委だより」を発行していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

奥 典道教育長より



市教育委員会では、今後5年間で重点的に取り組むべき施策を明らかにし、本市の教育振興を計画的に推進していくために、第2期廿日市市教育振興基本計画を策定しました。本計画では、『**『ふるさと廿日市』に愛着と誇りをもち、未来を担う人づくり**』を基本理念として掲げています。

具体的には、子ども達が安心して通える学校づくりを進めるために、昨年度から取り組んでいる「**つながり支援プロジェクト**」を一層充実します。これは、子ども同士のかかわりを教師が意図的に設定し、認め合える集団づくりを通して、子どもの自己有用感を高める取組です。

いつの時代も教育の本質は変わることはありませんが、一方で社会の変化のスピードがかつてないほど速く、その変化に伴って生じるさまざまな問題に対して、対応が難しい課題が数多くあります。課題の克服に向けた幅広い知識と柔軟な思考力を有し、自立した一人の人間として、力強く社会を生き抜いていく力を子ども達に育んでいきたいと思います。

指定校で「つながり支援プロジェクト」の成果が表れています



つながり支援プロジェクトの取組をリードする「市町の挑戦支援加配校（市内6校）」では、昨年度の成果として、次のようなことが報告されています。

- 学校行事の取組段階から交流することにより、**自分が認められている**と感じる生徒が75%となった。
- 特別活動について**全教職員が研修を重ね、共通認識を持って「そろえる」指導を行った**ことで、ピア・サポートや縦割り掃除等の活動の充実が図れ、特に高学年の児童の自己有用感が高まった。

また、子どもの感想にも、「このクラスで楽しかったことのひとつは、日常的な雰囲気です。私はこのクラスの雰囲気が大好きです。本当に**褒めあい、認め合う仲間になった**と思います。振り返るといろいろなことがあったけど、このクラスで学べて楽しめて本当に良かったと思います。」と、一年間クラス内でのかかわりを深めたことによる喜びの声が挙げられていました。

今年度の加配校の公開研究会（右下の表）では、重点取組内容についての公開、他校参加者を交えた実践交流、協議を行う予定です。ぜひ多くの先生に参加いただき、子ども達の自己有用感を育む活動をすべての学校に広めていただきたいと思います。

平成28年度 市町の挑戦支援加配校 重点取組・公開研究会



加配校「学級会活動」の様子

学校名	重点取組内容	開催予定日
宮内小	学年・学級経営	平成28年 9月16日(金)
地御前小	学級経営・授業改善	平成29年 1月20日(金)
阿品台東小	学級経営	平成29年 1月27日(金)
大野東小	学級経営・授業改善	平成28年 11月15日(火)
野坂中	特別活動	平成29年 1月20日(金)
七尾中	特別活動・学級経営・小中連携推進	平成29年 2月9日(木)

廿日市市プログレス研修（総合的な学習の時間推進研修）を実施しました

広島県の重点施策である「広島版『学びの変革』アクション・プラン」の取組が進んでいます。

指定校の四季が丘小、大野中は昨年度、総合的な学習の時間の単元開発を行いました。今年度の第1回総合的な学習の時間推進研修（プログレス研修）では、四季が丘小学校を会場に授業研究を行い、文部科学省田村学視学官の講話を聞きました。

講話「子どもが探究的に学ぶ総合的な学習の時間～『学びの変革』アクション・プランと探究的な授業づくり～」
文部科学省初等中等教育局教育課程課
田村 学 視学官



「四季が丘 絆 プロジェクト②」（4年生）

70人を超える多くの参観者の中で、松田綾子先生と中尾美和先生は少し緊張しながらも、いいコンビネーションで授業を進められました。

本時は、本単元のテーマである四季が丘の“防災”の取組を知り、これからの学習への意欲を高めることをねらった授業でした。まちづくりのプロである廿日市市シティプロモーション室の2人から、自分たちが知っている「四季が丘のすてき」だけでなく、“防災”の取組があることを教えてもらおうと、子ども達から驚きの声が上がりました。

子ども達が主体的に学ぶための課題設定の在り方を提案していただきました。

【受講者の感想】

- アクティブラーニングについて、具体的によく分かった。インプットとアウトプットの割合が大事だと思っていただけど、アウトプットする時はただ表現するだけでなく、友達と関わらせることが大切だと思った。（小学校教諭）
- 総合的な学習の時間は、教師力、学校のチーム力を上げる教科ということが印象に残りました。自校に戻って、チームで取り組んで子ども達を笑顔にしたいと思った。（中学校教諭）

生徒指導 スキルアップ! ①


「今日の一針、明日の十針」(※)

新年度が始まり、早いもので2ヶ月が過ぎようとしています。この時期は、慣れて来たことによって、子ども達の緊張感が緩みがちになり、指導が徹底しにくくなる時期と言えます。そんな時期の学校・学級で、次のような光景を見かけることはありませんか。 4月当初はできていたのに・・・

- ◆先生が話している時に、全員が話を聞いていない。
- ◆ノートやプリントを書く時に、いい加減に書いている。
- ◆教室の床に、ゴミや物が落ちていても誰も気にしない。
- ◆廊下を走る等、校舎内での過ごし方が乱れてきている。

このように、4月当初は意識してできていたのに、最近でなくなってきたことが、あるのではないのでしょうか。

この時期に、再度「指導を徹底する」ことは、とても重要です。

 **スキルアップ ポイント!**

この時期に指導を徹底しないと、1学期が終わる頃にはさらに悪化し、元に戻すには何倍もの労力がかかることがあります。まさに、ターニングポイントの時期と言えます。また、できている子ども達には、できていることをしっかり評価していくことも、「指導を徹底する」こととなります。

さて、今年度はこのような生徒指導について、市教委だよりに毎回スキルアップのポイントを掲載していきます。次号も乞うご期待!

(※) すぐしななければならないことを先延ばしすると、余計に手間がかかるということのとえ。

廿日市市「学びの変革」推進協議会

平成30年度からの全県展開を目指して、広島県教育委員会が取り組んでいる「広島版『学びの変革』アクション・プラン」ですが、本市では、「つながり支援プロジェクト」との一体的な展開を図っています。

今年度は、プログレス研修（研究主任研修）を、「廿日市市『学びの変革』推進協議会」として拡充し、学びの変革パイロット事業指定校の授業研究や研究報告を基に、各校における「主体的な学び」を充実させる取組を次の通り行います。

これらの機会を捉えて、自校の授業改善を進めていただきたいと思います。

- 第1回 6月23日（木）於四季が丘小学校
（四季が丘小学校の校内研修と合同で実施します）
- 第2回 8月2日（火）於廿日市交流プラザ
（終日実施予定の教務主任研修と、午後から合同で実施します）
- 第3回 2月9日（木）於七尾中学校
（七尾中学校の公開研究会と合同で実施します）

こんな情報が知りたい、学校の情報を掲載して欲しい等ありましたら、市教委までお知らせください。皆さんのニーズに合わせた情報発信をめざします。